

だんだん通信

2017
12月号

だんだん通信は、365日オープンのだんだんテラスで起きている日々のできごとや地域の情報を発信するための通信紙です。



冬の訪れ

落葉をせっせと集める清掃員の姿に冬の訪れを感じ、
緑道をぴゅーと吹き抜ける冷たい風に思わず肩をすぼめてしまう。

■ 予定

毎月開催みんなで子ども食堂

実施日：12月23日（祝・土）
時 間：12:00～14:00
場 所：だんだんテラス
参加費：子ども0円 大人300円
申 込：不要

第1・4火曜 健康麻雀の会

実施日：毎月第1・4火曜日
時 間：13:30～16:30
場 所：だんだんテラス
参加費：100円
内 容：飲まない！吸わない！賭けない！
頭や指先を使って健康になるための麻雀
を開催します！初心者も歓迎！

だんだんみんなで歌ってみよう

日 時：12月20日（水）10:30～11:30
場 所：だんだんテラス
参加費：100円
内 容：歌の好きな人集まれ！
おなじみの歌をみんなで歌います。
ギター伴奏、歌詞カードあります。

だんだんフォーク

日 時：12月10、24日（日）
14:00～16:00
場 所：だんだんテラス
内 容：弾き語りをしたい人集まれ！
各自の練習や情報交換、ミニライブも
やります。

第2・4土曜 住まいの相談会

実施日：毎月第2・4土曜日
時 間：14:00～17:00
主 催：だんだんテラス
京都府建築士会
場 所：だんだんテラス
申 込：不要

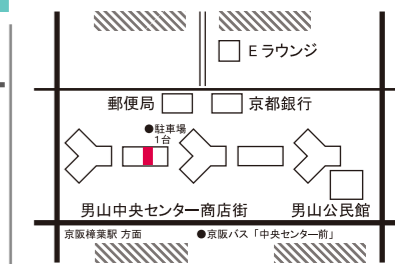
ハガキ絵サークルになりました！

ハガキ絵サークル

実施日：毎月第2、第4月曜日
時 間：10:30～11:30
参加費：100円

のら猫不妊手術相談会

主 催：八幡地域ねこを考える会
実施日：毎月第3木曜日
時 間：13:00～16:00



住 所：京都府八幡市男山八望 3-1 B47-104
男山中央センター商店街
アクセス：京阪バス「中央センター」下車
Eメール：dandan.terrace@gmail.com

だんだん通信12月号

発行日：2017年12月1日
発行元：だんだんテラスの会
編 集：辻村修太郎 / 団地再編プロジェクト



参加者も増えてきました！

住みたい、住み続けたい男山地域であるために、
幅広い世代が集い、まちづくりについて話し、
具体的な取組みを重ねる「男山やってみよう会議」
11月は、各チームが活発に活動していました！
どのイベントも盛況に終わることができました！



冬休みは毎朝子ども食堂！

冬休みはピーパルで毎朝子ども食堂を開催します！
日 時：12月24日（日）～1月8日（祝・月）7:00～11:00
（12月30日～1月2日まではお休み）
場 所：ピーパル（UR 男山団地中センター商店街内のカフェ）
料 金：無 料（中学生まで）



冬休みの宿題をだんだんテラスで！

冬休みは学習の場としてだんだんテラスを子ども達に解放します！
わからないところは大学生やボランティアさんに質問しよう！
日 時：12月24日（日）～1月8日（祝・月）10:00～12:00
（12月30日～1月2日まではお休み）
場 所：だんだんテラス



【報告】まちあるき in 橋本

11/19日（日）まちあるきチームによる「まちあるき in 橋本」が
開催されました。午前中は男山を歩き、食堂でお昼を食べ、
午後から橋本地区に残る古いまち並みを見学しました。
次回のまち歩きは2月下旬を予定しています。
詳細は、だんだんテラス又はだんだん通信でお知らせいたします。

クローズアップ だんだんくくく だんだんテラスで活動されている方を紹介 お昼ご飯を食べる会

第三十七回 だんだん句会 選句
蒼天に高き紅葉の天井絵
陽子
熱燗に数多の夜と委ねけり
千恵



自分でつくったお弁当を持参しておしゃべり。
得意なおかずを交換したり楽しく過ごしている。

《《 活動の経緯は？
毎月2回お弁当を持ち寄って、
おしゃべりしながら、
お昼ご飯を食べています。

《《 活動の魅力は？
お家で1人でご飯を食べるよりも、
みんなで食べるとういしく感じます。

開催日 >>>> 毎月第1・3月曜日 11:30～12:30
メンバー >>> 団地の方、戸建の方、商店の方等、お住まいの地域や年齢は様々です

連携協定における 子育て支援の取組み

平成25年10月に八幡市、UR都市機構、関西大学が締結した、「男山地域まちづくり連携協定」では、3者による連携・協力事項の1つとして「子育て支援」の取組みが挙げられています。

UR男山団地A地区を対象地とし、集会所を活用した子育て支援施設の開設子育て世帯向けの住戸リノベーション、エントランス改修を実施しました。さらに、共用部の塗装色を住民が自らの意思で選択する屋外空間魅力アッププロジェクトにも取組み、団地の屋外空間も含めた子育て環境の整備を行っています。住戸リノベーションの入居募集期間には、地域内外を問わず多数の見学者が訪れています。入居後には、関西大学団地再編プロジェクトの大学院生によって住まい方に関する追跡調査も実施しており、居住者ニーズやコスト面の検証を行い、他の空き住戸への展開を見据えています。

若年世代が「住みたいと思える団地」を目標に、今後もハードやソフトの取組みを継続していきます。



今年度のリノベーションでは、家事のしやすい大テーブルを造り付けている。

おひさまテラスを中心に展開する屋外鉄部の塗装

関大×URのリノベーションは計17戸

おひさまテラス

子どもたちが集まる公園

A地区の航空写真

子育て世代が気軽に集まれる おひさまテラス

A地区集会所の1室を子育て世代が気軽に集まれる場所にした「おひさまテラス」は、地域のボランティアさんが中心となって運営しています。UR団地内の集会所ですが、団地周辺にお住まいの方も誰でも利用できます。利用者からは「ほっとする時間が生まれた。」「実家に帰ったみたい。」という声が届いており、地域になくてはならない場所となっているようです。



団地の魅力は屋外空間にあり 子育てしやすい環境づくり

男山団地の魅力はなんといってもゆったりとした屋外空間にあるのではないのでしょうか。「こども達を安心して公園で遊ばせることができる。」という子育てママの声にもある様に、住宅に囲まれた公園は家の中からも目が届きます。植栽がたくさんあるUR団地内は、子どもたちにとっても魅力的なようで、ドングリを拾ったり、草むらに入ったりする姿もよく見られますね。



A地区 リノベーション住戸完成!

今年度UR都市機構と関西大学団地再編プロジェクトにより設計したリノベーション住戸が完成し、1月末より入居者の募集を予定しています。今年度のリノベーションは2DKのプランを広々と使えるようにした間取りが特徴。単身者や2人暮らし、子育て世帯が住みたいくなる住まいを目指しました。



L字の障子を開閉することで暮らし方が広がる。緩やかに繋がる暮らし A-17 404



移ろいのある暮らし A-20 503

設計者の声

2畳分の畳の小上がりは、寝室や子どもの遊びスペース、お茶のスペースなど使い方は自由です。腰壁は、ゆるやかに空間を区切りつつもたくさんの収納スペースがあり、本や趣味のコレクションをきれいに飾ることもでき、モノの居場所になります。



のびやかな風景と暮らす A-24 401

A地区の東端に位置していることから、他の住棟に邪魔されない、南北方向へののびやかな風景を楽しめる住戸です。大カウンターテーブルを造り付け家具として設計し、そこを中心に食事したり本を読んだり、様々なふるまいが展開されます。



10:30~13:00 カフェ
11:00~12:00 オカリナ演奏
クリスマスツリーづくりや絵本の読み聞かせ
手作り離乳食の試食を企画しています!

おひさまテラス 予約不要

3周年イベント

Facebookで日々の活動を発信!

日時:平成29年12月8日(金)

時間:10:30~13:00頃

場所:おひさまテラス
(UR男山団地A地区集会所)

0~5才までの子どもとママ(保護者)が楽しく遊んで過ごせる
子育て支援の場「おひさまテラス」。
場所はUR男山団地A地区集会所です!

